

令和5年度 あさくら人権教育講演会

中途失明を乗り越えて

盲導犬ユウゴと

笑いを届ける噺家

講師 かつら 桂 ぶん 文太 た
(落語家)

入場無料

※1月5日(金)から入場整理券を配布します。
ご希望の方は、朝倉公民館(執務時間中)に
お越しください。

日時

令和6年
2月11日(日)

◆午後1時開場
◆午後1時30分～午後3時

場所

朝倉公民館
3階 大ホール

【プロフィール】

1952年7月10日生まれ。

京都市立紫野高等学校卒業後、

1971年3月3日に三代目桂小文枝(後の五代目、桂文枝)に、三枝(六代目、文枝)、きん枝、文珍の“桂3兄弟”に次ぎ、弟子入り。上方落語に留まらず、江戸落語や芝居噺をアレンジした「贋作」など、珍しい噺も手がける。

大阪市阿倍野区で49年間(910回)続いた地域寄席・田辺寄席には、1974年の第1回より出演し、2023年3月18日で幕を下ろすまで出演を続けた。

地道に高座を務めていたが、50歳のころ、視野が欠けるなどの自覚があり、網膜色素変性症と診断され、その後、失明。現在は盲導犬のユウゴとともに行動。

2015年6月11日、入門45年、62歳11か月にして、NGK(大阪)で初独演会を開催。史上最も遅咲きの花月初独演会。

主催 / 今治市人権教育協議会朝倉支部 共催 / 愛媛県人権対策協議会今治支部朝倉分会

お問合せ / 朝倉地域教育課 ☎(0898-56-2024)